



水辺の楽校

5月10日(木)市内佐田において、(社)「トンボと自然を考える会」の皆さんを先生に迎え「水辺の楽校」が開催され、沈下橋と周辺の河原は、具同小学校4年生82人の元気な声に包まれました。

午前中は少し肌寒い天気となりましたが、自然を題材に四万十川の特徴や役割についての学習を行い、子どもたちは、目を輝かせながら、石の標本作り、水辺の生物観察、竹炭作り、植物観察に夢中になりました。



「四万十川にたくさんの種類の石があるのにびっくりした。じゃもん岩を磨くと宝石のようになった。」

「先生に教えてもらい、エビやヤリタナゴを網で捕り楽しかった。また川に来たい。」

「沈下橋の近くには、いろいろな植物があり、先生に名前を習い、自然がまた好きになった。」

などの感想が寄せられ、四万十川の素晴らしさや恵まれた環境を体感することができたようです。

いつまでもこのような学習ができるように、市民みんなで川を汚さないように気をつけていきたいものです。



郷土史の学習に…



5月8日(火)、西南四国歴史文化研究会中村支部より、郷土史学習の教材作成の参考にと、市立小中学校全校に著書の寄贈を受けました。

『土佐の「小京都」中村 - その歴史・町並み復元と史跡 -』と題された本書は、土佐一條時代を中心に、先史時代から近・現代までの中村地域の歴史の概要、長宗我部地検帳をもとにした一條時代の中村の町並みの復元、史跡・歴史的人物の紹介といった内容で構成されていて、刊行にあたっては、「市民の方々に、自分たちの生活の場である地域とその歴史に、より興味や親近感を抱いてもらえたら」との願いがこもっているとお聞きしています。

郷土の歴史を身近に感じることで、子どもたちがより深く歴史に興味を持ってくれることを期待しています。

この図書についての
問い合わせ先

西南四国歴史文化研究会中村支部 岡村
☎(35)3327

ご質問・ご意見をお寄せください

(市)教育委員会 学校教育課
西土佐事務所
四万十市公式ホームページ

TEL (34)5445 FAX (34)4271
E-mail : school@city.shimanto.lg.jp
TEL (52)1110 FAX (52)1446
E-mail : n-school@city.shimanto.lg.jp
URL : http://www.city.shimanto.lg.jp/